

かていがくしゅうのてびき 1・2ねんせい用

*じぶんのつくえのそばのよく見えるところにはっておきましょう。

1 かていがくしゅうをするときには



- ① 20ぶんいじょうがんばってがくしゅうしましょう。
- ② はじめに、がっこうのしゅくだいをやりましょう。
- ③ じかんがあまったり、もっとがんばりたいときは、2のなかからえらんでやりましょう。
- ④ テレビはけして、がくしゅうしましょう。
- ⑤ がくしゅうするときは、ゲームやマンガをかたづけましょう。
- ⑥ がくしゅうがおわったら、れんらくちょうをみて、あしたのじゅんびをしましょう。

2 しゅくだいのほかに、こんながくしゅうもしましょう

- ① きょうかしょのぶんしょうを、はっきりしたこえでただしくすらすらとよめるようにれんしゅうしましょう。
- ② 「 」のよみかたにきをつけてよんでみましょう。
- ③ ひらがなやかたかなをただしくかくれんしゅうをしましょう。
- ④ かんじのかきじゅんやおくりがなにきをつけて、かくれんしゅうをしましょう。
- ⑤ テストでまちがえたかんじやことばについて、ノートにただしくなおしてかいてみましょう。
- ⑥ きょうかしょのぶんしょうで、ここにのこったところやすきなところをノートにかきうつしてみましょう。
- ⑦ にっきをかいてみましょう。(できごとをよくおもいだしてかきましょう)
- ⑧ ほんをたくさんよみましょう。よみおわったら、ほんのだいめい、かいたひと、おもったことをみじかくかいてみましょう
- ⑨ さんすうのきょうかしょのもんだいをもういちどやってみましょう。
- ⑩ おうちの人と、とけいのよみかたをれんしゅうしましょう。
- ⑪ ひやくにんいっしゅうのうたをこえをだしてよみましょう。よめたらおぼえるまでなんかいもよんでみましょう。

